

Weekly Report

ROTARY CLUB OF KONAN

2022-23



創 立 / 1965年6月25日
 例会日 / 毎週木曜日 PM12:30~
 会 場 / 江南商工会館1F 大ホール
 江南市古知野町小金1-12
 0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
 TEL / 0587-55-6554
 FAX / 0587-59-7720
 URL / <http://www.konan-rc.com/>
 Mail / kouanarc@beach.ocn.ne.jp
 会長 / 富永典夫 幹事 / 岩田進市 会報委員長 / 北畑祐三



2022年(令和5年) 6月22日(木) 雨 第2765回(当年度第34回)例会

点 鐘
 司 会
 ロータリーソング斉唱
 四つのテスト唱和

会長 富永 典夫君
 SAA 片平 博己君
 「我等の生業」
 片平 博己君

- 言行はこれに照らしてから —
1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及ビジター紹介



愛知ロータリーEクラブ 小田 純也様
 ようこそ江南ロータリークラブへ！

会長挨拶



本日は1年を振り返ってと言うことで例会も残すところあと一回となりました。各常任委員会の委員長さん、幹事、副会長、副幹事の皆様よろしくお願ひいたします。国際ロータリー定款にロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること 第3ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進することとあります。そして目的を果たすために必要なのは親睦であります。親睦にはただ単にゴルフや飲み会などで楽しむだけものと例会において、自分の足らざるところを他のロータリアンから学ぶ姿勢を持つというものとに分けられますが、我々は、この学ぶ姿勢をもって友情をはぐくむ親睦にロータリーの魅力があります。こういった例会で高められた奉仕の心を持って、それぞれの家庭、職場、地域社会に帰り、奉仕活動を実践します。「入りて学び、出でて奉仕せよ」とよく言われますが、友情を育み活動して行きましょう。

会員の皆様には、つたない会長挨拶一年間にお付き合ひを頂きありがとうございました。

幹事報告 -別紙- 幹事 岩田 進市君

出席報告 委員 木本 寛君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
48名	35名	13名	81.40%

ニコボックス 委員 木本 寛君

〇一年を振り返って！会長・副会長・幹事・副幹事5常任委員会委員長 一年間お世話になりました。ありがとうございました。

富永 典夫、南村 朋幸、岩田 進市、駒田 洋平君

○2760地区2022-23年度
一年を振り返って！
会長・副会長・幹事・副幹事
5常任委員会委員長
一年間お世話になりました。

庄田 元久、松岡 一成、熊澤 治夫、古田 嘉且、
岩田 静夫、杵本 哲一、波多野 智章、富田 清孝、
中村 耕司、木本 寛、田中 健

各君

○一年間、お疲れさまでした。

愛理ロータリー Eクラブ 小田 純也 様

○おかげさまで、元気に46回目の開業記念日を迎える
ことが出来そうです。

倉知 正憲君

○卓話タイムでお話させていただきます。よろしくお願
いします。

堀尾 庄一君

○奉仕プロジェクト常任委員会から卓話をさせて頂きま
す。一年間ありがとうございました。

沢田 昌久君

○拙い例会進行でしたが、SAAとして一年間お世話に
なりました。ありがとうございました。

片平 博己君

○このたび、代表取締役社長を退任しました。取締役会
長として就任致しましたので、今後共よろしくお願
いいたします。

長瀬 晴義君

○本日、一年を振り返って発表させていただきます。

三輪 慎一郎君

卓 話 「一年間を振り返って！」



クラブ管理運営常任委員長 岩田 静夫君

クラブ管理運営常任委員会として、又プログラム委員長
として一年間お世話になりました。ありがとうございました。

クラブ管理運営常任委員会につきましては事業計画書
の所信・計画要項に記載の通り9月1日に副委員長で
あります古田嘉且君に「新しい潮流の中のロータリー
クラブを考える一国際ロータリーの変遷と最近の動向を
中心に一」の演題で卓話をして頂きました。地区研修実
行委員会 DLとして出向され、お忙しい中誠にありがとう

ございました。卓話内容を抜粋させていただきますと「私
たちのクラブの存在価値は何か。クラブとはどういうサ
ービスで社会貢献しようとしているのか。の問いに対す
る答えを、クラブ全体で追及する事が、重要となってき
ます。今一度、入会した当時の気持ちを思い出して頂
いて、ロータリーを考えるきっかけになれば幸いです。」と
あります。まさに創立60周年を迎える今、問われている
事ではないでしょうか。

プログラム委員会としては前期中は第7波のコロナ禍
の中、ボーリング例会の取り止め等もありましたが、世
間の情勢に気を使いつつほぼ予定通りの開催をする事
が出来ました。

最後になりますが、クラブ管理運営常任委員会に所属
する、例会運営委員会の中村委員長、親睦活動委員会
の波多野委員長を始めとする両委員会のメンバーの皆
さんにはご協力を頂きました。あらためてお礼申し上げ
ます。ありがとうございました。



会員増強常任委員長 三輪 慎一郎君

本年度、会員増強委員長を務めさせて頂きました、三
輪慎一郎です。

本年度は、富永会長が重点目標として、「女性会員の
増強を含め会員50名をめざす。」と掲げられましたので、
委員会の増強目標人数を5名とし、女性会員の増強に
も積極的に取り組もうと、委員会メンバーをはじめ様々
な方にご協力を頂きました。

結果として、内田君と田中君の2名に入会をして頂くこ
とができました。二人とも魅力的で優秀な方であり、例会
や事業にもほぼ100%出席して頂き、クラブにも新しい
風を吹き込んで頂いているのではないかと思います。
また、岩田静夫委員を筆頭に退会防止活動にも努めて
頂き、退会者0という事で、本年度は純増2名の48名と
なりました。

ただ、目標の50名には2名足らず、次年度への繰り越
しとなり、次年度の目標が7名となってしまい、堀尾委
員長にはご負担をかけることとなってしまいました。
私も次年度の会員増強委員ですので、更に高くなった
目標の達成に向け頑張っていきたいと思っております。
皆様、今後とも情報の提供並びにご紹介をよろしくお願
いいたします。



公共イメージ向上常任委員長 猪子 明君

本年度、公共イメージ向上常任委員会、R 情報・IT 委員会の委員長を一年間、務めてまいりました。一年を振り返りますと、まずは北畑委員長率いる会報委員会メンバーにおかれまして、一年間一度も遅れることなく、正確な会報誌を発行していただきました。感謝しております。当委員会は、その会報誌をいち早く江南ロータリークラブのH.P.に次例会前までにアップロードさせていただきました。メンバー各位にスマホやタブレットからカラー刷りの会報誌や、卓話の動画を見ていただくためです。一人でも多くのメンバーがご覧いただいていたならうれしいです。

My Rotary への登録数の向上につきましては、クラブフォーラムを通じて、My Rotary を理解していただき、多くのメンバーから新たな登録をいただいたと感じています。新会員へのミーティングは、入会前に説明会を、時間をかけてさせていただきました。新会員二名のこの半年のご活躍を喜んでいます。新会員歓迎会は、ザ・カワブナゴヤで開催し、参加していただいたメンバーの支えのもと記憶に残る会であったと感じています。

当委員会は、一年間、時間に追われる任務もあり慌ただしかったですが、終わろうとしている今に思うと、楽しかった気持ちでいっぱいです。一年間ありがとうございました。



ロータリー財団常任委員長 堀尾 庄一君

今年度の財団委員会としましてはベネファクターの獲得、次年度における地区補助金の活用など、昨年の7月の委員会報告でお話したことは皆様のご協力でご概ね実行できたかな、と思っております。

1年を振り返れば、こんなところで終わってしまいますが、

昨年5月の地区協議会報告でお話したように、ロータリー財団は7つの重点分野に取り組むための手段であるということをお知らせしてメンバーの皆様には理解していただきたいと思います。

その「疾病予防と治療」などの7つの重点分野の一つに「平和構築と紛争予防」があります。その時にもお話ししましたが、残念ながらその時点以上にウクライナの戦況は混とんとしてきております。これにはロータリーの無力感を益々感じるどころです。

ウクライナにもロータリークラブがあります。クリミアやドネツク州とルハンスク州があるドンバス地方にはかつて7つのロータリークラブがあり110人の会員がいましたが、今はクリミアの2クラブだけです。

しかしウクライナの他の地域のロータリークラブには紛争の勃発以降も多くの新会員が入会し、クラブ数も49から62に増え、Eクラブや、6つの衛星クラブもあります。そのメンバー達が人道活動や被災地支援に携わっているということをお聞きするとロータリーの力強さを感じることが出来ます。

実はロシアにも1990年の加盟でモスクワなどにロータリークラブはありますが、彼らは四つのテストをどのような思いで唱和しているのでしょうか。

世界中にロータリアンが増え、志を同じくして四つのテストを実行していけば世界から戦争、紛争が無くなるのではないかなと思います。

1年間有難うございました。



奉仕プロジェクト常任委員長 沢田 昌久君

奉仕プロジェクト常任委員長の沢田です。よろしくお願いいたします。

奉仕プロジェクト常任委員会は4つの委員会で構成されています。

まず社会奉仕委員会では近藤道磨委員長のもと、江南市社会福祉協議会と連携して、こども食堂をやらせていただきました。7月13日、老人福祉センターにて子供用文具の贈呈式を行い、8月23日には、波多野智章君の協力を得て、子供食堂を開催することができました。

そして、青少年奉仕委員会では、江南市で開かれる産業フェスタに参加し、ポリオワクチン抽選会を開き、2万円を超すご寄付を頂くことができました。

そして今年に入り、職業奉仕委員会の念願であった事

業所訪問に航空自衛隊岐阜基地の見学を杵本哲一君の協力を得て1月26日に開催することができました。コロナの影響から2回ほどお休みをしていた事業所訪問でしたが、すでに昨年八月ごろから、自衛隊との関わりが深い杵本君にお願いをしてアポイントメントをとっていたお陰もあって、天気もいい中で楽しく岐阜基地を見学させていただきました。改めて、岐阜基地が日本で最初にできた飛行場であることや、古くから航空機や戦闘機の開発にあたり、また航空自衛隊岐阜基地が担う重要な役割などを優れたパイロットから直接お話を聞くことができました。さらに戦闘機に乗る際の装備品の着用など、身近で色々体験することができたことは、その任務を担う隊員のご苦勞を感じることができました。まだ終わりの見えないウクライナとロシアの戦争、領土問題の裏でうごめく中国の台頭があり、ロータリーでできる平和活動を是非推し進めて行ってもらいたいものです。



会長 富永 典夫君

幹事、副会長をはじめ理事役員の皆様、メンバーの皆様の友情に支えられ、この一年を務めさせて頂くことができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

年度初めはコロナも収束するかに見えましたがコロナ禍の影響で、IDM の中止やボーリング大会の中止等、活動の縮小を余儀なくされました。私も社員がコロナに感染し濃厚接触者として例会を欠席することがありました。

そんな中で子ども食堂の事業を開催し、多少なりとも子供たちの置かれている現状を理解することが出来ました。また、当初心配しておりました親睦家族会を一泊で行えましたし、愛知E-クラブや岩倉ロータリークラブとの合同例会が再開し大いに親睦を深めることができました。

今年度、私は、「友情と奉仕の心で未来の扉を開こう」をテーマとし活動して参りました。ロータリークラブの理念・目的をクラブメンバーで再確認することにより、未来に向けてクラブの運動がより充実したものになるよう活動を進めてまいりましたが IDM の中止などにより思うように勧めることが出来なかったことに悔いがのこりました。また、女性会員の入会が無かった事も残念であります。しかし、これからもメンバーの皆様と共に未来を想

像し、奉仕の輪を広げ、社会により貢献できるクラブを目指し、私達の活動を実りあるものにしていきたいと思っております。

先週、地区の青少年交換委員会の副委員長を招いて卓話を頂きました。一年前の今頃に井口さんから連絡を頂きました。会長になる前の段階よりの慌ただしい時期で尚且つ申請の期限が差し迫った時のことでありました。ほとんど、井口さんとそのご家族の熱い思いに押され受け入れさせていただきました。その節には、岩田幹事と木本青少年委員長には大変お世話になりました。一年たって井口さんも地区での研修に参加され期待に胸を膨らませていることと思います。そしてスロバキアからカトリーナさんがやってきます。お二人が帰るころには親善交流を通じ、国際理解の向上、世界平和の推進役として成長されておられると確信しております。次年度富田会長には色々なことが起こると思いますが、よろしく願いいたします。

最後に毎回の例会に足を運んで頂きました会員の皆様には本当にありがとうございました。高い席からではありますが、心より御礼申し上げます。



副会長 南村 朋幸君

本年度副会長を務めさせて頂きました。

まずは富永会長・岩田幹事・駒田副幹事はじめ多くの皆様にご理解とご協力賜りました事、心より御礼を申し上げます。

お陰様をもちまして、何とかこうして年度末を無事迎えられたことは、正に万感の思いで一杯であります。年度当初に卓話で申し上げた「副会長とはいわゆる緊急事態要員であり、会長に不測の事態が無い限り、特に私の仕事は無い」という言葉通りに、富永会長は立派に会長職を全うされた為、不測の事態も発生することなく緊急事態要員としての私の出番はたった一度きりご挨拶を申し上げたのみでございました。富永会長におかれましては、改めて日頃からの健康管理及び万難を排した例会最優先の姿勢に感服いたす次第でございます。本当にお疲れ様でした。

また、岩田幹事に關しましては、恐らく前年度エレクト段階から年度当初に至る頃はとても忙しくされておられ何かと大変だったと思います。懸案事項も多くあった為、正副ミーティングもしばしば開催された訳ですが、ところが、年度が始まりルーティンが整いだした辺りからとて

もスムーズな運営になってこれ正副ミーティングもすっかり無くなりLINEでのやり取りへと移行していきました。正副間のやり取りの効率化を早速取り入れて実行していくあたり、流石岩田幹事の敏腕ぶりを垣間見た場面でありました。岩田幹事、本当にお疲れ様でした。

そして、駒田副幹事については、お席の関係上、よく隣同士で談笑しながら楽しい食事をとることが出来ました。ただ、駒田副幹事はギリギリまでお仕事に熱中されているようで、例会会場への到着が開会間際になることが少なくなかったように記憶しています。ニコの正副コメント提出係だったので、岩田幹事もハラハラされていたかも知れませんが、いずれにしろ、駒田副幹事の自身の仕事に対する進んできた情熱にいつも感服しておりました。駒田副幹事、ご多用の中本当にお疲れ様でした。

では、私はと言いますと、緊急事態要員として一年間何もせずボーッとしていたのか、と言えば、そうではないと言え嘘になります。これも年度当初に申し上げた事ですが、「虫の目・鳥の目・魚の目」で見ている！を私個人のスローガンとして掲げ、副会長職を務めてまいりました。果たしてこのスローガン通りいろいろな角度から江南ロータリークラブを見られたかどうかは謎であります。でも少なくとも、本年度の立場で学ばせて頂いたことは、この先、私のロータリーライフにとって、間違いなく良い経験になったものと確信しております。

「友情と奉仕の心で未来の扉を開こう」のスローガンのもと、皆様には暖かくも厳しく見守って頂きましたこと、心より御礼申し上げご挨拶と代えさせていただきます。本当に一年間ありがとうございました。



幹事 岩田 進市君

「長かったです、とっっても!」

本日、ここにこうして、ロータリーの会員の皆様の前でお話できることが大変うれしく思っています。

一昨年前の秋、丁度コロナ第5波も収まりつつあり、前の安らかな日常が戻ってくるなと感じられてきたころ、会長の富永典夫君より幹事を受けてくれないかと依頼がありました。快く引き受けさせていただくこととしました。それからが大変でした。一週間後令和4年度のお宮の氏子総代が回ってきて、また委員長ができないかと言われました。何人かで詰め寄られました、お断りをした次第です。申し分けなかったです。

年が明け、組合理事長として会社社長として、業界再編、

コロナ、ロシアウクライナ進行に伴う石油業界の激変等、個人的に忙しかったです。富永会長、理事会会員の皆様また、渡辺事務員にもご迷惑かけたと思います。

さて、一年を振り返ってみると

- ①クラブ協議会 正副会長幹事会 パソコン等
- ②子ども食堂 /近藤委員長 沢田常任理事
- ③岩倉 RC 例会/ピアノ
- ④歴代会長会議 臨時理事会
- ⑤ガバナー補佐訪問 中村事務所、富永会長 片平SAA 岩田(静)常任 中村委員長 a
- 第2回クラブ協議会
- ⑥ガバナー公式訪問 中村事務所、a
- 籠橋ガバナーとの懇談会 江南 RC 岩倉 RC 愛知 REC ビデオ撮影 猪子常任理事
- ⑦こうなん産業フェスタ、リンゴの木
- ⑧地区大会(常滑)
- はやり病コロナにかかる
- ⑨理事会例会欠席
- ⑩新会員承認から歓迎会まで
- ⑪年忘れ家族会、親睦家族会 波多野委員長
- ⑫新春夜間例会
- ⑬航空自衛隊岐阜基地訪問 例会 沢田常任 枚本委員長
- ⑭東尾張分区 IM 堀尾、猪子常任 駒田副幹事
- ⑮愛知 REC との合同例会/WFF
- ⑯岩倉 RC との曼陀羅寺合同例会 a
- ⑰江南 RC 創立記念例会 a
- ⑱青少年交換委員会 井口さん 川西副委員長
- ⑲多分最終例会

いろいろな事業が懐かしく愛おしく思います。それぞれの事業は会員の皆様に助けられ、支えられてできたことと思っております。また、敬愛する先輩諸兄には叱咤激励いただき、ここまで来られたと、とても感謝しています。

今、ちょっとホットしたところですが、私の周りではまだまだ続きます。今日は夕刻町内会長として秋のおまつりの半天会議ですとか……。年回りには気を付けましょう。皆様には大変お世話になりました。本当にありがとうございました。



副幹事 駒田洋平君

1年間副幹事を務めさせていただきました駒田です。

あっという間の一年でしたが、皆勤賞とはいかず皆様に支えられての一年だったと感謝しております。

当初の私のイメージでは、岩田幹事がお休みされた際に、私が代役を務めさせて頂くものだと思っておりましたが、まさか第1回目から例会も理事会も私が担当させて頂くことになったなど今では懐かしく思います。その後は岩田幹事がお休みされることはありませんでしたので、岩田幹事におかれましては1年間ほんとお疲れ様でございました。

また新型コロナも昨年は第8派が来たりしてどうなるかと思っておりましたが、今年に入ってからはかなり落ち着きを見せていて、最近では通常の例会や事業もできるようになったことは非常に良かったと思います。

事業では、キッチンカーが非常に盛り上がり楽しかったと思いますし、家族会もピアノの演奏が素晴らしくて家族ともども非常に楽しませて頂きました。軽井沢は都合がつかずとても行きたかったです。

個人的には昨年10月に堀尾さん猪子さんと私の3人で岩倉ロータリークラブへ伺いお話する機会がありまして、「ロータリーの魅力」についていろいろお話をさせて頂きましたので今年のIMでそのビデオが流れると聞いて非常に楽しみにしておりましたが、当日私はインフルエンザにかかってしまい欠席して、そのビデオを見ることができませんでした。どこかで機会があれば一度見てみたいと思います。

また先月の創立記念例会におきましては鶴吉さんの50周年記念をはじめ受賞された方々全員にお話を伺い、その当時の生の声を聴かせて頂くと、とても面白いですし勉強にもなったなと思いかせて頂きました。その当時の出来事をご本人から直接聞くことができるのはまさにロータリーの魅力かと思えます。

例会に参加することはとても大事ですが、とくに入会の浅いメンバーの方は参加だけでは人と人とは磨かれませんが、ぜひとも例会に出席した際はだれか一人でもお話を聞いてコミュニケーションを取って頂くと勉強になりますし、そこから交流ができてますます例会が楽しみになるのではないかと思います。

一年間いろいろ学ばせて頂いたことは次年度以降少しでもお役に立てられるよう精進してまいりますのでどうぞ宜しくお願いします。1年間有難うございました。

点 鐘

会長 富永 典夫君

本日の食事



第15回 江南 RC ワイン同好会

6月22日(木)ラ・カーサ江南店にて第15回目のワイン同好会が開催されました。





富永会長、岩田幹事 1年間お疲れさまでした！



会報掲示板



My ROTARYの登録はこちら

※初めての方は
アカウントを作成してください。
※アカウントがある方は
ログインをご覧ください。



ROTARY 2760

アプリダウンロードはこちら

地区役員会長幹事懇談会

6月24日(土)に22-23年度全体会議、地区役員会長
幹事懇談会が名鉄グランドホテルにて開催されました。



ご挨拶をする伊藤 靖祐君

写真等がございましたら会報までお知らせください
(担当 早川 一三・山崎 博征)